

兵解協だより

兵庫県解体工事業協会

(公) 全国解体工事業団体連合会会員

事務局 神戸市兵庫区北逆瀬川町3-11・3F

TEL 078-681-7710

TEL 078-599-8874

E メールアドレス n-kaitai@hb.tp1.jp

兵庫県警察本部長と、「災害等発生時における応急対策業務に関する協定」を締結致しました。

このたび、兵庫県解体工事協会と兵庫県警察本部長は「災害等発生時における応急対策業務に関する協定」を締結致しました。これは、災害発生時に人命救助等の警察活動に必要な建設資機材及び労力の支援を迅速かつ円滑に行うため、兵庫県警察への優先的な支援の協力をしようとするものでございます。

平成29年11月17日(金)PM2:00から兵庫県警察本部1F101号会議室で協定締結式が開催されました。兵庫県解体工事業協会からは、上原会長、金顧問ほか3名の理事が出席致しました。他に食品や石油関係等の3つの事業者も出席致しました。

初めに事務局から協定の趣旨説明があり、その後、上原会長と西川直哉兵庫県警察本部長との間で協定書交換を行いました。協定書交換式終了後西川表見県警部本部長より、お礼の挨拶がありました。西川本部長は、「本日は、警察活動に4社の事業者がご協力頂くことになりまして、心から感謝致します。協定締結のきっかけは、阪神淡路大震災の教訓でございます。当時は、人命の救出、救助に際しまして、建設資機材の不足で、満足な救出活動が出来ずに悔しい思いをしたことにあります。当時はやむなく「大阪府警」から給油、建設資機材及び食料の援助を受け、それぞれの調達に苦労した事が記録されております。近年、かなりの確立で「南海トラフ大震災」の発生が予想されており、今後、防災訓練等を実施するとともに、皆様方と連携し、積極的なご協力を頂き、大規模災害に備えた万全の体制作りを構築して参りたいと考えております。本日は誠にありがとうございました。この場をお借りして厚くお礼申しあげます。」と述べられました。

この後、各団体の代表者から挨拶があり、上原会長は、「本日は、兵庫県警察本部長と協定が締結できましたことに心から感謝申し上げます。このことは今後の協会発展に寄与されるものと確信しております。当協会は、災害発生時における建設資機材の提供能力は、他の業界よりも充実致しており、いざというときには十分応えられるものと確信致しております。今後、防災訓練等に積極的に参加するとともに、スキルアップに努め、災害時に迅速に積極的にご協力いたしまして、社会貢献に努めてまいります。」と述べられました。



協定書交換式



挨拶をする西川本部長



挨拶をする上原会長

兵解協だより

この協定締結式には、当協会の他に次の 3 団体も共に出席されました。

1. 食料等販売事業者として、まねき食品株式会社
2. 給油関係事業者として、兵庫石油商業組合
3. 装備資機材販売事業者として、一般社団法人全国クレーン建設業協会兵庫支部の 3 団体で、兵庫県警察本部長と協定を締結致しました。最後に 4 団体の代表者と、西川兵庫県警察本部長記念写真を撮影し、協定締結式は無事終了致しました。



4 団体代表と本部長記念撮影



本部長と握手をする上原会長



兵解協のメンバーと記念撮影

安全パトロールを実施致しました

平成 29 年 11 月 17 日（金）（株）イボキン様のご好意により、（株）綾南旧事務所解体工場の現場の安全パトロールを実施致しました。上原会長他 5 名が参加致しました。場所は加古川市加古川町大野 973。工期は平成 29 年 11 月 13 日～12 月 30 日。対象物は、鉄骨造 2 階建 432m²。現在は、解体工事に着手するための準備作業段階で、敷地内の整理整頓が行き届いており、養生シートも新品を使用するなど、周辺対策にも気配りがなされていました。また、敷地にかなりの空間があり、解体工事が、安全に施工できる環境が整っていました。なお、森本現場所長にヒヤリングしたところ「解体工事施工に当たっては、解体工事施工技士を常駐させる方針であり、安全施工に最大限配慮し、事故なく工期内に作業を完了したい。」とのことでした。工事の安全施工を祈念し、安全パトロールを終了しました。

